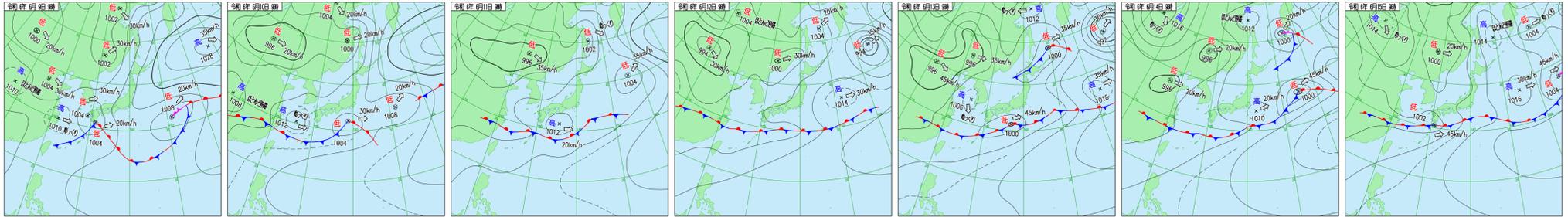


■天気図（6月9日～6月15日 ※毎日午前9時を掲載）



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

9日、低気圧が東シナ海を東北東進した後、朝には前線を伴って九州の南～四国沖を東北東進。前線が南西諸島近海～日本の南を通過して日本のはるか東にのびた。10日、梅雨前線が沖縄付近に停滞。前線上の低気圧が本州南岸を東進。11日、梅雨前線が東シナ海から日本の南海上にかけて東西にのび、前線の北側には高気圧があって東へ移動。12日、高気圧が日本の東へ離れ、昼過ぎには黄海に別の高気圧が発生して東へゆっくり移動した。一方、低気圧が中国東北区から沿海州へ進み、北海道へ接近。13日、沖縄には引き続き梅雨前線が停滞。前線上の低気圧が本州の南海上を通過。別の低気圧がオホーツク海を北東進し、寒冷前線が北日本を通過した。14日、移動性高気圧が本州から日本の東海上へ東進。東シナ海から日本の東海上にかけて梅雨前線が停滞。15日、前線上の低気圧が奄美付近を東北東に進んだ。

■降水

9日、西～東日本の太平洋側など広い範囲で雨が降り、特に梅雨入りの発表があった四国や九州南部で雨脚が強まった。北海道の日本海側でも雨が降った。10日、午前中は関東や東海など東日本の太平洋側や伊豆諸島を中心に雨雲が広がった。北海道は上空の寒気の影響で不安定。11日、沖縄を中心に雨脚が強まり、石垣島では1時間雨量78.5mmの非常に激しい雨を観測。12日、梅雨空の続く沖縄で激しい雨や雷雨となり本島地方では土砂災害警戒情報が発表された。また、午後は本州内陸部でにわか雨や雷雨の所があった。13日、沖縄や奄美は非常に激しい雨の降った所があった。北日本は寒冷前線の影響で局地的に激しい雨を観測。14日、沖縄本島は大雨となり、記録的短時間大雨情報が発表された。15日、梅雨前線の影響で南西諸島は連日の大雨となった。また、本州南岸を進む前線上の低気圧の影響で東～西日本の太平洋側でも雨が降った。

■気温

9日、昼間の気温は全国的に前日より低く、特に中四国から近畿は大幅に低下。関東は雲が多めながらも日の差すことがあり各地で夏日だった。10日、天気のリcoveryが早い西日本で暑さが戻ったが、関東は曇天が続き気温が上がらなかった。11日、九州～東北は晴れて気温が上昇。12日、福島県・梁川では35.2℃を観測し今年全国初めての猛暑日。東京は30.1℃を観測して、今年初めての真夏日だった。13日、真夏日地点は314地点。最も高い最高気温は福岡県久留米の35℃で猛暑日となった。北海道・道東から九州にかけて広い範囲で30℃を超えて真夏日になった。一方、関東南部や静岡県では気温の上昇が鈍かった。14日、16地点で猛暑日を観測し、各地で今年一番の暑さとなった。同日に複数地点で猛暑日を観測したのは今年初。15日、フェーン現象が発生した日本海側で特に気温が上昇し猛暑日となった所があった。太平洋側は前日ほど上がらなかった。

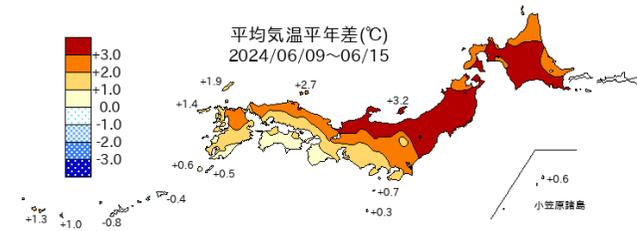
■今期間（6月9日～6月15日）の天候のまとめ

平均気温は、オホーツク海高気圧の張り出しが強く晴れた日の多かった北日本や、南寄りの山越え風によってフェーン現象の発生した北陸で、平年より高くなった。一方、梅雨空が続いた那覇では、平年より0.8℃低かった。

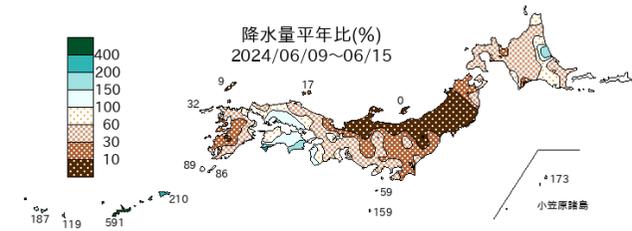
降水量は、梅雨前線の影響で梅雨空の続いた那覇では、警報級の大雨が続き、平年比が6倍近い雨量となった。梅雨入りの発表があった四国も平年より多く、高知は平年の1.3倍。一方、オホーツク海高気圧に覆われて晴れた日が多い東北や北陸は降水がほとんどなく、秋田や仙台、新潟、金沢は0mmだった。

日照時間は、オホーツク海高気圧の勢力が強く、平年並みか平年より長い所が多くなった。一方、高気圧の縁や低気圧の通過で湿った空気の影響を受けた北海道は雲が広がりやすく、平年より短い所が多くなった。また、梅雨空の続いた沖縄は、平年の7%と日照がかなり少なかった。

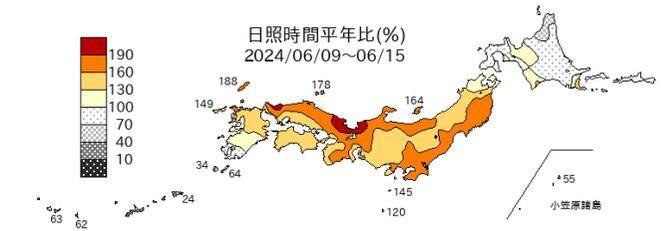
■平均気温（℃）と平年差（℃）



■期間総降水量（mm）と平年比（％）



■日照時間の平年比（％）



札幌	19.7(+3.1)	旭川	20.3(+3.6)
網走	16.1(+2.8)	釧路	14.9(+3.0)
室蘭	17.4(+3.5)	秋田	22.7(+3.4)
仙台	22.1(+3.4)	前橋	24.6(+3.0)
東京	23.6(+2.2)	長野	23.5(+3.5)
新潟	23.8(+3.2)	金沢	24.7(+3.5)
名古屋	24.4(+1.9)	大阪	24.4(+1.2)
松江	24.2(+2.9)	広島	24.4(+1.5)
高知	23.0(+0.2)	福岡	24.8(+1.9)
長崎	24.0(+1.4)	宮崎	23.3(+0.6)
鹿児島	24.7(+1.1)	那覇	25.9(-0.8)

札幌	2.5(17)	旭川	9.0(52)
網走	8.0(47)	釧路	31.5(99)
室蘭	7.0(26)	秋田	0.0(0)
仙台	0.0(0)	前橋	4.0(11)
東京	18.0(41)	長野	2.0(10)
新潟	0.0(0)	金沢	0.0(0)
名古屋	14.0(35)	大阪	14.0(37)
松江	12.5(41)	広島	56.0(128)
高知	93.5(131)	福岡	19.0(44)
長崎	9.5(15)	宮崎	36.5(31)
鹿児島	21.0(17)	那覇	537.0(591)

札幌	122	旭川	96	網走	89
釧路	81	室蘭	113	秋田	147
仙台	190	前橋	165	東京	162
長野	151	新潟	164	金沢	174
名古屋	166	大阪	162	松江	186
広島	140	高知	158	福岡	150
長崎	137	宮崎	103	鹿児島	97
那覇	7				